

化学療法スケジュール表

- 一般治療
- 臨床試験
- 治験

患者氏名
患者ID
生年月日

身長	cm	診療科	
体重	kg		
体表面積	m ²		
Scr	mg/dL	医師	印
Ccr	ml/min		

アミバンタマブ +CBDCA/Pem (C1 BW ≥ 80kg)
(登録No. 25LU01)

病名	推奨度
非小細胞肺癌	B

施用開始日 年 月 日

(初回・継続 _____ コース目・変更)

	予定日付	/	/	/	/
Pem (500mg/m ²)	↓				
CBDCA (5×(G+25))	↓				
Amivantamab (350mg)	↓				
Amivantamab (1400mg)		↓			
Amivantamab (1750mg)			↓	↓	
Day	1	2	8	15	
	(1サイクル 21日)		(休薬 6日以上)		

Exson20挿入変異陽性 総コース数：最大4コース

1 パロセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50 デキサート注射液 1.65mg	50 mL 2 A	点滴注射 15分	(1)
2 生理食塩液 100mL ペムレキト点滴静注液「NK」 () mg (500mg/m ²)	100 mL () mg (500mg/m ²)	点滴注射 10分	(1)
3 ブドウ糖液 5% (250mL) カルボプラチン点滴静注液 () mg (5×(G+25))	250 mL () mg (5×(G+25))	点滴注射 60分	(1)
4 生理食塩液 50mL	50 mL	点滴注射 フラッシュ用	(1)
5 アセリオ静注液1000mgバッグ ポララミン注 5mg ファミジン注射液20mg「トワ」	1 袋 1 A 1 A	点滴注射 15分	(1)
6 生理食塩液 50mL	50 mL	点滴注射 フラッシュ用	(1)
7 大塚生食注 (250mL袋) ライブリバント点滴静注350mg (350) mg	250 mL (350) mg	点滴注射 240分 輸液ポンプを用いて投与 投与速度は下記参照 ①投与開始時は50mL/hで開始 ②投与開始2時間後に75mL/hに上げる	

			infusion reactionが認められない場合は 投与開始2時間後に投与速度を上げられる 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用 Total 250mLとなるように調製 調製後、10時間以内に投与完了	(1)
8	生理食塩液 50 mL	50 mL	点滴注射 フラッシュ用 ライブリバント投与時と同じ速度でフラッシュ	(1)
9	アセリオ静注液1000mgバッグ ポララミン注5 mg ファミジン注射液20mg「トワ」 デキサート注射液1.65 mg	1 袋 1 A 1 A 2 A	点滴注射 15分	(2)
10	生理食塩液 50 mL	50 mL	点滴注射 フラッシュ用	(2)
11	大塚生食注 (250mL袋) ライブリバント点滴静注350mg	250 mL (1400) mg	点滴注射 360分 輸液ポンプを用いて投与 投与速度は下記参照 ①投与開始時は25mL/hで開始 ②投与開始2時間後50mL/hに上げる infusion reactionが認められない場合は 投与開始2時間後に投与速度を上げられる 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用 Total 250mLとなるように調製 調製後、10時間以内に投与完了	(2)
12	生理食塩液 50 mL	50 mL	点滴注射 フラッシュ用 ライブリバント投与時と同じ速度でフラッシュ	(2)
13	アセリオ静注液1000mgバッグ ポララミン注5 mg ファミジン注射液20mg「トワ」 デキサート注射液6.6 mg	1 袋 1 A 1 A 1 瓶	点滴注射 15分	(8) (15)
14	生理食塩液 50 mL	50 mL	点滴注射 フラッシュ用	(8) (15)
15	大塚生食注 (250mL袋) ライブリバント点滴静注350mg	250 mL (1750) mg	点滴注射 注入時間：day8は4時間、day15は3時間 輸液ポンプを用いて投与 投与速度は下記参照 day8は65mL/hで投与 day15は85mL/hで投与 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用 Total 250mLとなるように調製 調製後、10時間以内に投与完了	

